

市長が市民の生の声をお聴きしました

7月27日、28日、31日、8月1日の4日間、2カ町を1地区とし、4地区において市民の皆さんと市政について話し合う「市政懇談会」を開催しました。延べ133人の参加があり、市政への提言、意見や要望などの懇談を行いました。皆さんの関心が高かった質問を抜粋してお知らせします。



「防災行政無線①」

問 今回の防災ラジオの設置はありがたい。しかし、以前2回繰り返し放送されてきたものが現在は1回のみである。災害が多いので避難の放送などは繰り返ししてもいいのではないか。

答 防災ラジオの配布終了後からは繰り返し放送をしなくなりしました。今後、放送内容の工夫をするか、または2回繰り返し返すということも考えたいと思います。また、電話をかければ防災放送を聞き直せる方法もあります。せっかく防災ラジオが導入されましたので、活用をお願いします。
※現在は2回放送を実施。



「防災行政無線②」

問 聴覚障がいの人に防災のタブレットの配布があったが、配布時に健常者の職員のみで説明にいられたと聞いた。来られる場合は、必ず手話通訳者を連れて来てほしい。

答 配慮不足でありましたことをお詫びいたします。大変な思いをされた人もいらっしたと思います。翌日すぐに担当者と話し合いをしました。必ずとはいかないかもしれませんが、手話通訳者をお願いして、日程調整などをして訪問したいと思えます。

「世界遺産①」

問 原城跡や日野江城跡などでシャトルバスを運行されていたが、利用状況は。今後はどうするのか。また、観光客誘客のためのお土産は考えているのか。

答 シャトルバスの利用者は少ない状況でした。世界遺産登録を想定して運行しましたが、登録が延期となりました。

「世界遺産②」

問 各地でトイレを新築されているが、いくら外観を立派に作っても中身がダメであれば台無しである。世界遺産登録でこれから海外からお客が来るのにウォシュレットが無いトイレは考えられない。

答 現在、市の庁舎には段階的にウォシュレットを整備していますが、公衆トイレ単独ではウォシュレット



「ごみ収集」

問 今年4月からごみ収集がステーション化となったが、住民の反応はどうか。多額の予算を使っていると思うが、メリットがないのではないか。

答 □之津地区は以前、3カ所の不燃物置場で収集していましたが、近くのごみステーションで収集を希望する声が多くありました。市民の人の利便性を考えての制度ですので、ご理解をお願いします。

「福祉関係①」

問 昨年、あんま券の増加を要望したが、その後、何の連絡もない。1年は12カ月あるので、1月1枚の12枚にしてほしい。

答 券は国民健康保険の加入者に配付していますが、現在、国民健康保険の財政事情が悪い状況です。1人あたりの医療費が非常に上がっており、南島原市の基金（貯金）がほとんど無い状態です。そういった事情を勘案しますと、鍼灸あんまの券を増加することができませんでした。説明が不足していましたことを含めまして、お詫びします。

「福祉関係②」

問 学童を希望しても受け入れが難しいということを知った。学校の空き教室や学童の代わりになるような受け皿をお願いしたい。

答 現在、放課後児童クラブということで、各保育所などに受け入れ増加の要望が多くあがってきています。



「観光」

問 有明海は観光資源がたぐささんあるので、□之津発の有明海クルーズ船を運航すれば有効な観光ツールになるのではないか。島原市や他の自治体と一緒に先駆けて考えてほしい。

答 □ノ津港開港450年記念でクルーズ船が運行しましたが、これを何かに活かさないか考えています。今後、□ノ津港や周辺の海の活用を考えていきます。世界遺産登録に関連して天草市とも連携しながら、地域資源の活用方法についてもお互いの計画を示しながら話し合いをしている状況です。



「農業（宮中献穀）」

問 宮中献穀事業の進捗状況は。米の成育状況や中間報告、完了後のお知らせをしてほしい。

答 市の広報などにもお田植祭をしたことなどを掲載しています。宮中献穀奉賛会からのお手紙というような形でお知らせをしなくてはいけないと感じています。これまで播種祭やお田植祭などの行事を開催し、たくさんの方に見学をしていただきました。結果だけではなく途中経過も報告したいと思えます。



「島鉄跡地」

問 どの地区も島鉄跡地はまちの中心地を通っている。それを認識して早急に進めてほしい。

答 現在、島鉄と譲り受ける条件などの詰めを行っています。目標として今年度末までには方向性が出せると思っています。その中で島鉄が現在貸している所をどのような形で市が譲り受けるかなど、具体的な検討も今後進めていきます。問題点を明らかにしながら、市民の皆さんにも情報提供をしていきたいと考えています。全体的な活用に加えて部分的な活用も含めて検討していきます。

